

溶融炉・灰溶融炉は大丈夫？

今こそ市民的議論をしましょう！

溶融技術は救いの神か？愚かな選択か？

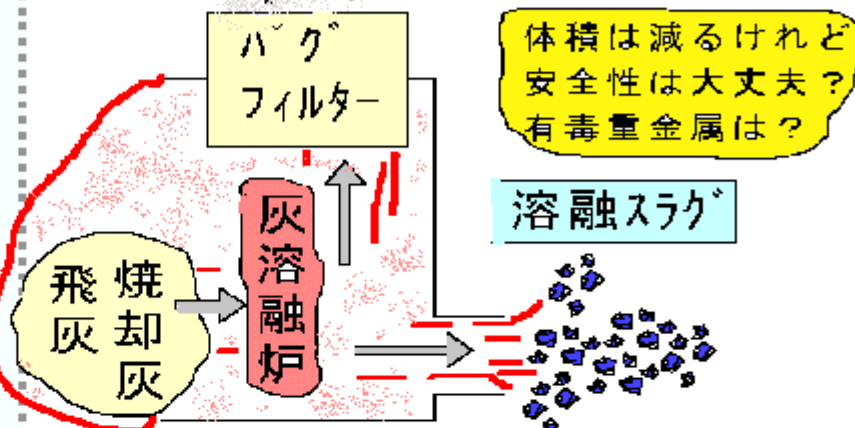
溶融炉問題ネットワーク結成集会

溶融炉と処分場問題を考えるネットワーク
(略称 溶融炉問題ネット)

ダイキシン・重金属は
大丈夫？

二次飛灰

止まらない大量廃棄！
ひっ迫する最終処分場！
しかし、……



溶融炉と処分場問題を考えるネットワーク結成集会

日時 2001年5月27日午後1時30分より

場所 女性総合会館「あざれあ」4階第一研修室（静岡市）

- 内容
1. 各地の報告
 2. ネットワーク結成の確認
 3. 記念講演

「溶融炉・灰溶融炉に未来はあるのか？（仮題）」

講師 津川 敬 氏

（“検証ガス化溶融炉”著者 フリージャーナリスト）

4. 交流会

入場カンパ 500円

ごみ問題に関心のある方なら溶融炉に賛否を問わず、どなたでも参加できます

主催 溶融炉と処分場問題を考えるネットワーク準備会

問合せ先 「ゴミのプラ静岡」市民ネットワーク

壺阪道也 電話&FAX 054-257-3177

Email mirai2@bj.mbn.or.jp

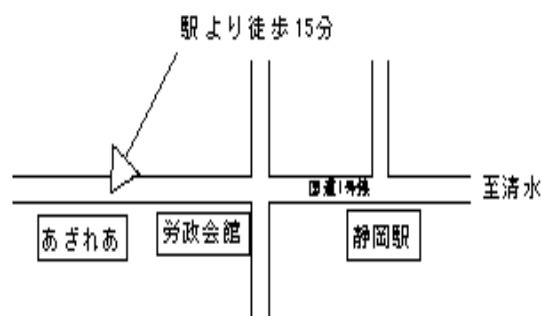
第二回溶融炉・処分場問題 情報・意見交換会

日時 2001年4月1日(日)午後1時30分より

場所 NPO 活動センター

内容 各地の溶融炉・処分場に関する意見・情報交換

参加予定 静岡市、島田市、御殿場市、沼津市、吉田町、雄踏町他、県内外各地からの市民他多数



< 静岡県下 全国で揺れる最終処分場・溶融炉導入問題！ >

島田市...ごみ焼却場の耐用年数期限が迫り、循環型ごみ処理施設と称して、ガス化溶融炉導入が計画されている

御殿場市...問題だらけで金食い虫のRDF。それでも大量発生 of 焼却灰に灰溶融炉も検討課題

吉田町・榛原町...島田市のガス化溶融炉参加は分担金が高額すぎて参加は見合わせている。それにともない、廃プラ処理は路頭に迷うことに

静岡市...最終処分場も後数年、灰余剰炉導入で延命が図れると行政当局は言い切るけれども？

沼津市...リサイクル発祥のまちも処分場満杯の危機！60億円かけてダイオキシン対策！その後は？

浜北市...ゆれる灰ノ木処分場、市民の側から灰溶融炉導入の逆提案！？

浜松市...ガス化溶融炉導入と焼却炉の2本立てを計画中？！

三重県四日市市...住民に計画認知2ヶ月で県が産廃溶融炉強行着工で地域は大揺れ・大騒動！

ガス化溶融炉とは？

“ごみを熱分解してガスを発生させる”又は“ごみを1300度以上の高温で溶融”し、減容化する1980年代に開発された技術。コスト面、安全面に難があり、実用化には至らなかった。

しかし、1996年に厚生省（現・環境省）がダイオキシン規制を打ち出し、「高温で連続焼却できる大型炉の建設」をその中核に据えたため、それらの技術は装いを新たに再登場した。それがガス化溶融炉である。

灰溶融炉とは？

焼却灰（ごみ量の15%くらい）や、飛灰（焼却炉から出る有毒なダイオキシンが含まれている煤塵で、煙突の手前のバグフィルターで取り除いたもの）を1300以上の超高温で（鉄を溶かす溶鉱炉みたいな原理）一気に溶かし、焼却灰の半分から三分の一の溶融スラグ（大粒の砂状のカタマリ）にし有害物質もその中に安全？に閉じ込めてしまう技術です。

< 灰溶融炉・溶融炉何が問題、疑問？ >

1. 未完成の技術

98年のドイツの爆発事故、方式も色々でメーカーどうしが批判しあうそれぞれのシステムの未完成度、専門技術者も認める技術的課題が山積

2. ダイオキシンは消滅しないのでは？・重金属類の危険性

急速冷却の過程でダイオキシンの再生の可能性、1000以上の高温焼却は重金属の揮散等でタブー視されてきた、高温で別の発ガン性科学物質発生の可能性も指摘される

3. 建設・運転コストが大き過ぎるのでは？

（溶融炉だけでなく、いずれにせよゴミ処理には大きな税金が投入されている）このまま税金負担で処理を続けてよいのだろうか？

4. 焼却灰が3分の1ぐらいの溶融スラグになるといわれているが、そのスラグを路盤材等に使って安全なものだろうか？溶融スラグの需要はあるだろうか？

（安全が確認されるまで、路盤材という形で全国にばら撒かれるのには反対）

5. 仮に完璧な技術であったとしても、もっと広く市民の理解を得ながら建設すべきではないか？

（市民はほとんど知らない、マスコミも取り上げない）